

臨床腫瘍学Ⅲ

Clinical Oncology Ⅲ

単位数：5単位

○新放射線科教授：放射線医学 吉廻 毅 准教授：放射線部
玉置 幸久 准教授：放射線治療科 柴垣広太郎 准教授：光学医療診療部

1. 科目の教育方針

腹部臓器を中心として泌尿器・消化器の悪性腫瘍の診断と治療について講義と演習を行う。特に診断では磁気共鳴診断・放射線診断・超音波診断による画像診断法、治療においては手術療法、放射線治療、ラジオ波治療の意義について概説する。

2. 教育目標

一般目標 general instructional objectives

- 1) 泌尿器悪性腫瘍の新しい診断法と治療法を理解する。
- 2) 消化器悪性腫瘍の新しい診断法と治療法を理解する。

行動目標 specific behavioral objectives

- 1) 泌尿器悪性腫瘍診断における腫瘍マーカー・画像診断の意義を説明できる。
- 2) 泌尿器悪性腫瘍の治療における手術療法・放射線治療の意義を説明できる。
- 3) 消化器悪性腫瘍の診断における超音波・MDCT・MRIの意義と特徴を説明できる。
- 4) 消化器悪性腫瘍の治療における手術療法・IVR・ラジオ波治療の意義と特徴を説明できる。

3. 教育の方法、進め方

講義、学生によるプレゼンテーション、討論によって進める。講義は主として面接授業で行うが、新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑みて、オンライン授業に変更する場合もある。オンライン授業の場合は、Teams等によるライブ配信を中心にオンデマンドを併用する。講義方法に変更がある場合には都度、連絡を行う。

4. 成績評価の方法

すべての講義および演習が終わった後、規定の出席率（2/3以上）を満たした学生に対し、課題を呈示し、レポートの提出等を指示する。そのレポート等を行動目標の達成度を主眼に評価する。

5. 使用テキスト・参考文献

- 1) 『放射線基礎医学 第12版』青山喬(編著)、金芳堂
- 2) 『Radiation Oncology - A Question Based Review 2nd Edition(2014)』
Borislav Hristov・Steven H. Lin MD PhD(編)、LWW
- 3) 『Rによるデータサイエンス』金明哲(著)、森北出版
- 4) 『メタ・アナリシス入門』丹後俊郎(著)、朝倉書店
- 5) 『ベッドサイド泌尿器科学 改訂第4版』吉田修(監修)、南江堂
- 6) 『臨床泌尿器科 69巻12号(特集:いまさら聞けない!泌尿器がん化学療法の理論と実践)』医学書院
- 7) 『泌尿器外科 28巻2号(特集:筋層非浸潤性膀胱癌の新治療戦略)』医学図書出版
- 8) 『これでわかる拡散MRI 第3版』青木茂樹・増谷佳孝(著)、秀潤社
- 9) 『肝癌の診療を極めるー基本から最前線まで (Hepatology Practice)』
金子周一・持田 智(著)、文光堂

6. 教育内容

回	授業内容	担 当
1	腹部画像診断法 ; FDGPET	新放射線科 教授
2	腹部画像診断法 ; MRI と MDCT	新放射線科 教授
3	腹部悪性腫瘍に対する画像診断法・MDCT・MRI	新放射線科 教授
4	悪性腫瘍に対する放射線治療 1	玉置幸久
5	悪性腫瘍に対する放射線治療 2	玉置幸久
6	悪性腫瘍に対する放射線治療 3	玉置幸久
7	新鮮例前立腺癌の診断 ; PSA と MRS による解釈	未 定
8	治療抵抗性前立腺癌の診断 ; PSA と MRS による解釈	未 定
9	MRS による腎腫瘍の解釈	未 定
10	新しい消化器悪性腫瘍の診断と治療 1	柴垣広太郎
11	新しい消化器悪性腫瘍の診断と治療 2	柴垣広太郎
12	泌尿器悪性腫瘍の診断 ; 分子生物学的視点から	未 定
13	泌尿器悪性腫瘍の治療 ; 薬物療法について	未 定
14	泌尿器悪性腫瘍の MRI 診断	吉廻 毅
15	泌尿器悪性腫瘍の PET-CT	吉廻 毅